

## 授業科目

## 救急蘇生法

担当教員名 山内 一 他	対象学年	2	対象学科	視機
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	◎	◎

## 授業の概要

心肺停止を含む不測事態はあらゆる時間、場所において発生する。医療従事者、非医療従事者を問わず、このような不測事態に対応できる知識および技術を習得する意義は大きい。

本科目では、一次救命処置（BLS）を中心とした応急手当を理論的に学ぶとともに技術を習得し、医療従事者としての資質向上を図る。

## 授業の目的

一次救命処置の知識、技術を習得し、医療従事者としての資質向上を図る。

## 学習目標

- 1.心肺機能停止状態のメカニズムを理解する。
- 2.心肺機能停止状態に対する対応を理解、実践できる。
- 3.その他応急手当について理解、実践できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医療従事者の責務と自覚		山内 一
2	心肺機能停止状態のメカニズム		山内 一
3	一次救命処置の基礎知識		山内 一
4	一次救命処置の基本技術1	演習形式	山内 一
5	一次救命処置の基本技術2	演習形式	山内 一
6	一次救命処置 シナリオトレーニング1	演習形式	山内 一
7	一次救命処置 シナリオトレーニング2	演習形式	山内 一
8	一次救命処置 まとめ		山内 一 他

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	必要に応じて資料を配布する。					

## 評価方法

定期試験（50%）、実技試験（50%）

## 履修上の留意点

- 1.普通救命講習（新潟市消防局認可）講習修了書を得るためには、全日程の履修かつ筆記・実技試験の合格を必要条件とする。
- 2.体調不良などのやむを得ない事情による欠席をした場合は、担当教員へ相談のうえ事後の対応を示す。

## オフィスアワー・連絡先

新棟移動にて研究室所在は後日連絡する。

yamauchi@nuhw.ac.jp

月～木（終日）※講義中・出張時などをのぞく